

2016(平成28)年度

札幌学院大学経済学部公開講座 経済学特別講義B '16年9月23日金~'17年1月20日金 [全15回]

総合  
テーマ

# グローバル化と北海道

**現** 在の経済はグローバル化していると言われ、ヒト・モノ・カネが国境を越えて移動し、それが我々の社会に大きな影響を与えています。日本経済ばかりでなく、北海道の自治体、企業、産業もこのグローバル化した経済とは無関係ではられません。

人口減少に直面し、停滞する北海道において、海外の国、人々、市場とどのように向き合い、どのような関係を築いていくかは、今後の北海道の市

町村、企業、産業にとって重要な課題といえます。海外との関係は、経済面ばかりでなく、文化、人的な交流の側面からも考えなくてはなりません。

今回の経済学特別講義では、海外との交流を行っている自治体や団体、海外と経済的な取引を行っている企業や団体の方を講師に招き、その取り組みをお話いただき、グローバル化の中で今後の北海道が進むべき道を考えて行きたいと思えます。

受講料無料／事前申込不要 受講ご希望の方は、当日直接会場までお越しください。

第1回 本特別講義の進め方とねらい

9月23日 平澤 亨輔 ●札幌学院大学 経済学部 教授

第2回 ニセコから見る北海道観光産業の未来

9月30日 大久保 実 ●一般社団法人 倶知安観光協会 業務執行理事

第3回 札幌のまちづくりの課題と国際化

10月7日 若林 秀博 ●公益財団法人 札幌国際プラザ 副理事長

第4回 セコマの地域戦略と海外戦略

10月14日 佐々木威知 ●株式会社 セコマ マーケティング企画部 部長

第5回 国際協力とグローバル人材

10月21日 松島 正明 ●独立行政法人 国際協力機構 北海道国際センター所長

第6回 日本企業の海外進出

10月28日 椋梨 直樹 ●株式会社 カナモト 海外事業部長

第7回 北海道から世界へ

11月4日 秋田 幸治 ●株式会社 ダイナックス 代表取締役社長

第8回 フード特区による北海道の食産業振興について

11月11日 佐川 泰隆 ●一般社団法人 北海道食産業総合振興機構 事務局長

第9回 地方創生「大都市にはないことが価値」

11月18日 松岡 市郎 ●東川町 町長

第10回 株式会社ナニワの海外との取り組みについて

11月25日 今田 雅史 ●株式会社 ナニワ 代表取締役社長

第11回 海外富裕層観光客誘致の取り組みについて

12月2日 張 相律 ●株式会社 北海道チャイナワーク 代表取締役社長

第12回 インバウンド観光と地域社会

12月9日 枝並 誠治 ●エヌビーツーリストサービス 株式会社 代表取締役社長

第13回 「日本産米」の海外販売について

12月16日 伊藤 聡 ●株式会社 Wakka Japan 取締役

第14回 TPPと北海道農業

12月23日 相原 晴伴 ●酪農学園大学 農食環境学群・循環農学類 教授

第15回 まとめ

1月20日 平澤 亨輔 ●札幌学院大学 経済学部 教授

会場／札幌学院大学D202教室 (D館2階)

講義時間／13:10~14:40

コーディネーター／平澤 亨輔 (札幌学院大学経済学部 教授)

主催／札幌学院大学経済学部、えべつ市民カレッジ、道民カレッジ連携講座

●お問い合わせ先

札幌学院大学教育支援課 (経済学部係)

〒069-8555 江別市文京台11番地

☎011-386-8111 (内線3212, 3222)

[URL]http://www.sgu.ac.jp

2016  
(平成28年度)

# 札幌学院大学経済学部 公開講座 経済学特別講義B 講師紹介

第1回 (9月23日) 平澤 亨輔 ●札幌学院大学経済学部教授

## 本特別講義の進め方とねらい

長野県出身。北海道大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。経済学修士。1984年札幌学院大学商学部助教授。1999年札幌学院大学経済学部教授。現在に至る。専門は都市経済論。

第2回 (9月30日) 大久保 実 ●一般社団法人倶知安観光協会業務執行理事

## ニセコから見る北海道観光産業の未来

北海道余市郡仁木町出身。小樽工業高校機械科卒。2004年HOKKAIDO TRACKSへ参加。同年、法人化。主にコンドミニアム開発事業全般の業務に携わる。2007年開発部門と管理部門のグループを分社化。HOKKAIDO TRACKS DEVELOPMENT 有限会社に配属。2008年取締役就任。同年グループ会社Yamashizen株式会社代表取締役に就任。2009年代表取締役副社長就任。2010年倶知安町観光協会理事就任。(現在は業務執行理事)。倶知安青年会議所副理事長就任。2013年国土交通省北海道運輸局長より観光アクティビスト拝命。2015年2月HOKKAIDO TRACKS社退任。同年Japan Premium International 株式会社設立。代表取締役社長就任。

第3回 (10月7日) 若林 秀博 ●公益財団法人札幌国際プラザ副理事長

## 札幌のまちづくりの課題と国際化

1978年3月北海道大学法学部卒業。1978年7月札幌市採用。2003年7月札幌市総務局市役所改革推進室改革担当部長。2007年4月札幌市財政局財政部長。2009年4月札幌市市民まちづくり局長。2011年4月札幌市環境局長。2012年4月札幌市総務局長。2013年4月札幌市交通事業管理者(2015年5月退任)。2015年7月公益財団法人札幌国際プラザ副理事長。

第4回 (10月14日) 佐々木威知 ●株式会社セコママーケティング企画部部长

## セコマの地域戦略と海外戦略

1997年3月北海道教育大学札幌校卒業。2012年3月小樽商科大学大学院経営管理修士。1997年4月株式会社セイコマ(現株式会社セコマ)入社。2003年9月同運営部道北ブロック旭川地区事務所課長。2004年1月同運営部札幌ブロック運営三課課長。2006年9月同総務部総務人事課課長。2009年3月同管理部次長(人事担当)。2010年8月同企画広報室室長。2010年11月同マーケティング企画部部长(現在に至る)。

第5回 (10月21日) 松島 正明 ●独立行政法人国際協力機構北海道国際センター所長

## 国際協力とグローバル人材

長野県出身。1984年3月東京外国語大学外国語学部ドイツ語学卒。1984年4月前職:住友銀行入行(現三井住友銀行)。1993年3月JICA入団。1995年10月バングラデシュ事務所。1998年12月社会開発調査部社会開発調査第二課課長代理。2001年6月無償資金協力計画課課長代理。2002年4月無償資金協力部業務第一課課長。2004年1月アフガニスタン事務所長。2006年1月総務部在外・安全対策グループ長。2007年10月青年海外協力隊事務局事業管理グループ長。2008年4月青年海外協力隊事務局総括次長。2009年4月イラク事務所長。2012年11月青年海外協力隊事務局審議役。2014年4月北海道国際センター所長。

第6回 (10月28日) 椋梨 直樹 ●株式会社カナモト海外事業部長

## 日本企業の海外進出

山口県下関市出身。山口県立下関第一高等学校。私立西南学院大学経済学部経済学科(1979年卒)。1968年下関市少年野球大会優勝(小学校5年)。1977年九州地区選抜日本代表にて韓国大学選抜とハンドボールの国際試合出場(大学2年生;補欠)。1979年4月伊藤建設機械販売㈱入社。2006年4月㈱カナモト入社。現在に至る。趣味:魚釣り、ゴルフ(2013年北海道地区企業対抗優勝;団体)。

第7回 (11月4日) 秋田 幸治 ●株式会社ダイナックス代表取締役社長

## 北海道から世界へ

1985年3月京都外国語大学外国語学部英米語科卒業。1985年3月㈱エクセディ(当時㈱大金製作所)入社。2000年6月ダイキンドライブトレインコンポーネンツコーポレーション(現エクセディアメリカコーポレーション)取締役社長。2005年7月エクセディダイナックスアメリカコーポレーション取締役社長。2005年8月ダイナックスアメリカコーポレーション取締役社長。2006年6月㈱エクセディ取締役、当社取締役。2009年6月㈱エクセディ上級執行役員。2010年12月エクセディダイナックスメキシココーポレーション取締役。2011年2月当社常務取締役。2011年4月当社取締役常務執行役員。2013年4月当社取締役専務執行役員。2014年4月達耐時工業(上海)有限公司董事長(現在に至る)。2015年4月当社代表取締役社長就任。エクセディダイナックスヨーロッパ取締役社長就任。

第8回 (11月11日) 佐川 泰隆 ●一般社団法人北海道食産業総合振興機構事務局長

## フード特区による北海道の食産業振興について

札幌市出身。札幌東高校卒。北海道大学法学部卒。1990年北海道入庁。1995年日商岩井建設機械部(ロシア課)出向。1997年日商岩井ドイツBLM社駐在。2001年廃棄物Gメン。2004年北海道星国事務所・ソウル事務所担当主査。2009年「2010年上海万博」北海道の日主幹。2014年フード特区機構事務局長。

第9回 (11月18日) 松岡 市郎 ●東川町町長

## 地方創生「大都市にはないことが価値」

東川町出身。1969年3月旭川東高等学校卒業。1971年3月室蘭工業大学中退。1990年10月社会教育課長。1995年7月税務課長。2003年3月東川町長(現在に至る4期目)。雄大な大雪山系より流れる清流「忠別川」の美味しい水、澄んだ空気、肥沃な大地と美しい景観、恵まれた資源を最大限に活用し、新たな付加価値を創出しながら、写真の町の知名度を生かしたプライムタウン(最高のまち)づくりに取り組んでいます。また、職員知力と実行力を求める「前例踏襲型」から「個性創造型」行政への転換を図り、住民福祉の向上に努めています。

第10回 (11月25日) 今田 雅史 ●株式会社ナニワ代表取締役社長

## 株式会社ナニワの海外との取り組みについて

札幌市出身。昭和59年3月札幌市立旭丘高等学校卒業。平成元年3月東京理科大学理工学部物理学科卒業。平成元年4月新日本製鐵株式会社入社。平成7年7月株式会社ナニワ入社。平成17年2月同代表取締役社長就任。現在に至る。趣味:スキー、音楽鑑賞。

第11回 (12月2日) 張 相律 ●株式会社北海道チャイナワーク代表取締役社長

## 海外富裕層観光客誘致の取り組みについて

中国黒龍江省出身。1994年ハルビン工程大学卒業。1999年北海道大学大学院工学研究科修士課程修了。1999年12月株式会社北海道チャイナワーク設立。2015年1月株式会社プレミアム北海道設立。中国専門旅行、中国語教室、通訳翻訳、外国人人材紹介、中国人観光客受入コンサルティングなど幅広い国際ビジネスを展開中。北海道は宝島であると信じて、北海道の情報をも中国に伝えることを使命として活躍。現在は中日ビジネス協会会長、北海道国際推進委員会委員、北海道ゴルフ観光協会副会長、北海道観光審議会委員などを務める。2015年1月に海外富裕層向けのコンシェルジュ会社である㈱プレミアム北海道を立ち上げ、最高の北海道を世界にお届けすることを使命として奮闘している。

第12回 (12月9日) 枝並 誠治 ●エヌビーツリストサービス株式会社代表取締役社長

## インバウンド観光と地域社会

旭川市出身。旭川西高等学校。千葉商科大学経済学科。1972年3月日本オリベッティ株式会社入社。1982年4月日本タイムシェア株式会社入社。1995年1月コベル株式会社設立代表取締役。2010年4月エヌビーツリストサービス株式会社設立代表取締役。2015年11月北海道ユニバーサルツーリズム推進協議会立上げ。副代表理事。趣味:ゴルフ、サッカー、スノーボード、スキューバダイビング、カヌー、車、旅行、音楽鑑賞など。

第13回 (12月16日) 伊藤 聡 ●株式会社Wakka Japan取締役

## 「日本産米」の海外販売について

北海道出身。札幌稲雲高等学校。大原法律公務員専門学校。平成14年4月東京消防庁入庁。平成15年9月株式会社東日本宇佐美入社。創業者である出口と出会い、平成23年から日本産米の海外販売に携わる。自身で一から日本産米について、貿易手続きについての知識を習得し、仕入先についてもゼロから開拓した。現在はWakka Group全体の管理や今後の経営計画策定など幅広く活躍。

第14回 (12月23日) 相原 晴伴 ●酪農学園大学農食環境学群・循環農学類教授

## TPPと北海道農業

福島県出身。福島県立福島高等学校。北海道大学農学部。1998年3月北海道大学大学院農学研究科博士課程修了。1999年4月酪農学園大学着任。米、生乳などの農畜産物市場において、市場全体の仕組みと個々の経済主体の行動を整合させるためには、どのような市場システムがふさわしいかを研究している。大学生時代に男声合唱団に所属しており、現在でもOB会の活動でときどき演奏会に参加している。

第15回 (1月20日) 平澤 亨輔 ●札幌学院大学経済学部教授

## まとめ

プロフィールについては、第1回を参照してください。

受講料は無料で、どなたでも受講できます。人数に制限はありません。事前申込は必要ありませんので、当日直接会場にお越しください。



# 札幌学院大学